

蔵出しお宝ニュース

— 第 21 号 —

三原市歴史民俗資料館では、所蔵資料の本格的な整理・展示のリニューアルに取り組んでいます。

本紙では、資料館内で長らく眠っていた三原市ゆかりの貴重な資料の解説と、行事の案内・紹介などを随時行って参ります。

小早川隆景画像の古写真 見つかる

6月12日に資料館の整理中、三原市本町三丁目の宗光寺所蔵で三原市重要文化財に指定されている「紙本著色小早川隆景画像」を撮影した古写真が見つかりました。三原図書館初代図書館長の沢井常四郎の著書『躍進の三原』に掲載された写真と思われ、この本の出版が昭和13（1938）年であるので、おそらくこの頃に撮影されたものと思われます。「紙本著色小早川隆景画像」は米山寺所蔵の国重文「絹本著色小早川隆景像」と同時期の作品で、隆景が存命中に描かせた^{じゅぞう}寿像です。



小早川隆景画像を撮影した古写真

隆景画像は作品の劣化が激しく、^{にかわ}膠の混ざった顔料が塗られた部分以外の、賛の部分などは欠損しています。古写真を見ると、現在と同じく賛はなく画像の部分のみが撮影されていますが、状態は幾分良かったことが分かります。

『躍進の三原』の写真を見ると、印刷の関係で顔の部分に加筆をしているようですが、この古写真に手は加えられておらず、隆景の凛々しい面立ちを確認することができます。^{ほう}袍の地紋もはっきり写っています。

宗光寺のご住職に早速見ていただきましたところ「歴史的な写真資料が発見されてうれしい。隆景画像と古写真を並べてみると状態の比較もでき、大変貴重なものだと思います。」というお言葉でした。

小早川隆景の命日である6月12日に、6月12日が誕生日の当館学芸員が本資料を発見しました。

第1回から第3回までの三原やっさ祭りポスター 見つかる



今年で第 38 回を迎える三原やっさ祭りですが、昭和 51 (1976) 年から始まりました。このたび、三原商工会議所も以前から探しておられた第 1 回から第 3 回までの三原やっさ祭りのポスターが資料館で見つけられました。踊り手は写真ではなくイラストになっているのが特徴です。協賛行事などが詳しく記されていますが、踊りコースを見るとやっさ踊りは駅前周辺だけでなく、国道 2 号線を横断して円一町まで繰り出していたことが分かります。

昨年大盛況のうちに幕を閉じた「私たちのやっさ踊り展」ですが、今年も「第 2 回私たちのやっさ踊り展」として 8 月 1 日 (木) から 8 月 23 日 (金) まで、三原駅前のペアシティ三原西館 2 階・市民ギャラリーギャラリー 1 で開催いたします。「第 2 回私たちのやっさ踊り展」について詳しくは次号でご案内いたしますが、見つかったポスターもこの展示で披露いたします。

(左上) 第 1 回 三原やっさ祭り 昭和 51 (1976) 年
(左中) 第 2 回 三原やっさ祭り 昭和 52 (1977) 年
(左下) 第 3 回 三原やっさ祭り 昭和 53 (1978) 年

現在開催中！

ポポロ文楽公演記念

「義太夫と忠臣蔵グッズ展」

会場 三原市歴史民俗資料館 1 階ロビー

会期 平成 25 年 6 月 26 日 (水)

～ 7 月 14 日 (日)

9 : 30 ~ 17 : 00

※ 会期中無休

発行 平成 25 (2013) 年 7 月 3 日

〒723-0015 三原市円一町 2 丁目 3-2

三原市歴史民俗資料館

TEL 0848-62-5595

※本冊子に掲載の写真などは、許可なく転用されないようお願い申し上げます。